

〇6月19日(日)開催 第3188回例会

市民山の会月例会同調

「保久良背山の森林浴コース」

保久良支部 小堺 忠史

去る6/19午前9時前、岡本八幡神社には大勢の参加者と地元のボーイスカウトの行事と重なり、現場は300人を超える人で騒然となった。

(市民山の会参加者：263名)

今回は、我が保久良支部が当番であり、前の週にコースの下見、当日の進行他シミュレーションは行っていたものの、当日は、梅雨時の蒸し暑い天候もあり、いつも根拠なしにポジティブな私ではあるが、その日は一抹の不安が頭をよぎった。近隣住人にご迷惑をかけない様、交通整理を行う中、市民山の会会長の挨拶、事務局のコース説明も無事に終了し、何とか9時10分過ぎにスタートできた。

岡本八幡神社を出発し、住宅街を抜け、程なくすると、登山口に入った。

登山口に入ると切り立った溪谷で右下は、即、崖の谷底で、躓いたり(つまづいたり)人とぶつかるだけでも、命を落とす危険な場所にもかかわらず、参加された方にはその認識が薄く、ハラハラする場面があり、「一列になってください。山側を歩いてください。」と叫び続ける自分がいた。



決行危険度の高い八幡谷のコース(写真はネットより)



溪谷の危険地帯を無事通過しても、今度は体調不良者、転倒者がおられ、その対応、各分岐点での案内、ゴールでの対応他を、事務局メンバーで手分けして行い、計画時間を1時間以上遅れたものの無事、保久良神社のゴールまで参加者全員、完走させることができた。(ミッション完了)



熱中症や貧血でダウン!

普段から鍛錬されているヒヨコ登山会の会員の方々であれば何でもないコースでも 日常的に運動されていない方が、当日の天候条件も考えず、食料、水分他、十分な準備もせず、気軽に近くの公園を散歩するような気持ちで参加される方がおられると事務局の対応は全く異なってきます。

今回、梅雨入りしたばかりで、今シーズンの蒸し暑さに順応されていない方が数名参加されていた為、事務局の負担がかなり大きくなりました。

最終的に熱中症2名、転倒者1名(大きなケガ無し)で、いずれも大事に至らず幸いでしたが、今後の市民山の会の例会の在り方について、課題を残す例会だったと思い、お伝えした次第です。



転倒で捻挫!

更に当日は、落し物が多く、ご親切にお知らせ頂くのは良いのですが、この新型コロナ感染拡大の最中、誰でも他人のマスク、タオル等を触るのは抵抗あるものの、このまま放置してもマスク、タオルは自然には還りませんので、勇気を振り絞って拾い、落とし主を探しましたが、予想通り落とし主は現れず(マスク2枚、タオ

ル2枚)を廃棄しました。

最近、山でマスクが落ちているのをよく見かけます。



マスクのポイ捨て! や タオルの落とし物!

人のお菓子の袋でさえ拾うのを躊躇われますが、マスクだと更に抵抗がありますので、皆さんも落とし物については十分にご注意頂きます様、節にお願い致します。

各自の日頃の鍛錬、その場、その天候に応じた準備、ちょっとした心掛けで、気持ちよい山行になるか、大変なことに遭遇するか大きく変わると思いますので、新参加者が、なに偉そうなことを言っていると思わず、自分は大丈夫かなと再確認して頂ける機会になれば幸いです。

今回の原稿の依頼が、だいぶ時間が経過したこともあり、思い出すことは事務局の苦勞と愚痴ばかりで生意気に苦言を呈す内容となってしまったことを深くお詫び致します。

これからは、持ち前のポジティブ思考で楽しく、明るく、前向きで、時に厳しくやって参りますので、引き続きよろしくお願い致します。

天 候 晴れ

参加者 263名 (内ヒヨコ 名)